

学校だより



群魚

150th anniversary

伊方町立伊方小学校

令和6年5月23日 発行

楽しかった修学旅行

5月20日(月)から、2泊3日の旅程で6年生が修学旅行に行きました。今年度も、町内小学校の連合で、アフリカンサファリ、長崎平和公園・原爆資料館、吉野ヶ里歴史公園、マリンワールド、みずほPayPayドーム(野球観戦)、グリーンランドを巡りました。天候にも恵まれ、参加した児童は、たくさんの楽しい思い出をつくることができました。保護者の皆様におかれましては、修学旅行の実施にあたり、御理解と御協力をいただきありがとうございました。



守・破・離(しゅ・は・り)

「守・破・離」(しゅ・は・り)という言葉を知っていますか。これは、茶道や武道の修行の過程を3段階で表したものだそうです。「守」は、師や流派の教え、型、技を忠実に守り、確実に身に付ける段階、「破」は、他の師や流派の教えについても考え、よいものを取り入れ、心と技を発展させる段階、「離」は、一つの流派から離れ、独自の新しいものを生み出し確立させる段階だそうです。

この3つの段階を学校教育に置き換えてみると、小学校は、「守」の段階だと思います。中学校、高等学校、そして社会に出ていくための基礎・基本をしっかりと身に付ける段階だと思います。決まりや約束を守ること、自分を律し友達を大切にすること、挨拶や返事することなど、基礎・基本といえるでしょう。

本校は、基礎・基本である「守」がしっかり身に付くよう、保護者・地域の皆様と力を合わせて、伊方っ子を育てていきたいと考えています。